

江東区とうきょうすくわくプログラム活動報告書

施設所在地	東京都江東区冬木22-24 リブリ・コスズ2階
施設名	小鳩スマート保育所 冬木

1 活動のテーマ

〈テーマ〉

水

〈テーマの設定理由〉

子どもが雨・水たまり・シャワー・手洗いなど、水に興味を持って関わる姿が多く見られることから本テーマを設定した。氷遊びや色水遊びなど、五感を使ったさまざまな水遊びを通して、子どもの「触りたい・試したい」という意欲を引き出す。繰り返し遊ぶなかで発見する姿を職員間で共有し、探究心を育む保育をめざす。

2 活動スケジュール

令和8年2月5回

3 活動のために準備した素材、道具及び環境の構成

水槽を設置し、メダカが泳ぐ様子を見られる環境を整えた。子どもたちが水の中を泳ぐメダカの動きに気付いたり、じっと見つめたりできるようにした。

4 探究活動の実践

〈活動の内容〉

2歳児クラスでは、ホームセンターに出かけ、子どもたちと一緒にメダカを購入し、水槽で飼い始めた。水槽の中を泳ぐメダカの様子を見たり、保育者と一緒に餌やりをしたりしながら日々関わる活動を行った。水の中を動く姿をじっと見つめたり、泳ぐ様子に気付いたりするなど、水の中の生き物に触れる経験となった。

〈活動中のこどもの姿、声、こども同士や保育者との関わり〉

子どもたちは水槽の中を泳ぐメダカをじっと見つめたり、子どもたちがつけた名前を呼んだりしながら関わる姿が見られた。餌やりの際にメダカが集まる様子を嬉しそうに見る子もいた。友だちと一緒に水槽をのぞき込みながらメダカの動きを見たり、「メダカいるね」などと言葉を交わしたりする姿も見られ、水の中の生き物に触れる経験となっていた。



2枚以上
あります



5 振り返り

〈振り返りによって得た先生の気づき〉

振り返りを通して、生き物を身近に飼育することで、子どもたちが興味をもち継続して関わろうとする姿が見られると感じた。メダカの動きや餌を食べる様子を観察する中で、水の中で生きる生き物の存在に気付く様子もあった。今後も子どもたちの気付きや関心を大切にしながら、生き物と触れ合える環境を整えていきたい。